

めざすべき将来像の方向性（案）

地域	めざすべき将来像 (現行)	見直しの方向	めざすべき将来像	
			コンセプト	テーマ別めざすべき将来像
多自然地域の集落群	つながりが育む豊かなふるさと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来訪者・移住者を誘引し、地域住民との多様なつながりによる新しい地域づくり</li> </ul>	<p><b>新たなつながりで再生する豊かな「ふるさと」</b></p>	(安) 新たな技術と人の絆で命と暮らしの安全安心が守られている
				(環) 豊かな自然が県民の憩いの場となり、食やエネルギーを育てている
				(魅) 地域資源を活かした新たな産業やライフスタイルを生み出すフロンティアとなっている
				(自) 地域住民が様々な人々と関わりを持ちながら地域経営を担っている
地方都市	個性あふれる地域の核	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域資源をさらに活かす誇りあるまちの魅力の向上</li> <li>・ 周辺地域の生活の要となる都市としての拠点性向上</li> </ul>	<p><b>個性きわだち誇りある「地域の核」</b></p>	(安) 日常生活に必要な都市機能が地域住民の暮らしを支え、災害への備えが整っている
				(環) 周辺集落との相互連携により、食やエネルギーの地産地消が進み、脱炭素化した地域構造や暮らし方が確立している
				(魅) 都市の魅力や個性が磨かれ、多様な働く場や多彩な起業が地域の経済を支えている
				(自) 周辺地域や遠方の人々との多様な交流の結節点となっている
郊外住宅地	住民主体の成熟したまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域協議会等の多様な主体の活動による専用住宅地から、多様な機能を備えた「まち」への進化</li> </ul>	<p><b>多様な主体が住みごたえを高めあう「まち」</b></p>	(安) 都市基盤が計画的に維持管理され、あらゆる世代がまちづくりに参画し、良好な住環境の中で安心な暮らしを送っている
				(環) ゆとりある環境や整った基盤を活かしたスマートコミュニティに進化している
				(魅) まちのリノベーションや課題解決型ビジネスを通じて新たな魅力を創出している
				(自) 多様な主体や多世代が活躍、連携しながら地域を運営している
都市中心部	競い輝く連たん都市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カーボンニュートラルやスマートシティ等の先導的な取組により兵庫を牽引</li> <li>・ 大規模災害や感染症を見据えた都市のさらなる強靱化</li> <li>・ 都市の過密解消と都市アセットの柔軟な利活用による都市アメニティのさらなる向上</li> </ul>	<p><b>進化し続ける「ベイエリア」</b></p>	(安) 大規模災害への十分な備えがあり、交通や情報ネットワークの充実した強靱な都市となっている
				(環) 脱炭素社会を先導する都市システムを備え、緑あふれたゆとりあるスマートシティとなっている
				(魅) 多様な産業・活動・人材が集積し賑わいがあふれイノベーションを生み出し続けている
				(自) 国内外に開かれた広域連携のハブエリアとなり多様な主体の連携による地域経営を通じて都市文化を発信している

新たなつながりで再生する豊かな「ふるさと」

<安全・安心>

新たな技術と人の絆で命と暮らしの安全安心が守られている

地域で目指す安全

- 住宅の耐震化が進み、災害危険箇所や災害時の避難方法が共有されるなど、集落の防災・減災対策が向上している。

不自由ない買い物

- eコマースが普及し、ドローン配送や移動販売により、いつでも買えて好きなときに届く利便性の高い生活を送っている。

安心な移動手段

- コミュニティバスや自主運行バスなど多様な手段により、購買施設や病院などの都市機能が集積した地方都市へのアクセスが確保されている。

身近な安心に囲まれた暮らし

- 顔なじみによる見守りだけでなく、ICT機器やAIによる介護サービスや遠隔診療により、誰もが安心して暮らしている。

<環境との共生>

豊かな自然が県民の憩いの場となり、食やエネルギーを育てている

豊富な創エネ資源

- 地域で運営する太陽光やバイオマス発電などの創エネ施設の導入が進み、エネルギー自給の暮らしが実現し、地域内に所得や雇用が生みだされている。

食の先進地域

- 営農環境や基盤が維持されるとともに、多彩な地域ブランド食材が多く生産され、近隣の都市とも連携して、地産地消のサイクルが確立している。

恵まれた自然環境

- 豊かな森や里山、水辺が保全されており、多様な生物が息する自然に触れ、憩い、学べる場や機会が豊富にある。

<魅力・活力>

地域資源を活かした新たな産業やライフスタイルを生み出すフロンティアとなっている

新しいビジネスの舞台

- 集落内では、古民家や空き家を活かした宿泊施設やレストランなどができ、リゾート地では、ワーケーションが行われるなど、新たな産業やサービスが拡大している。

働き方のフロンティア

- 空き家や農家を借りて移り住む人が増え、「半農半X」などの新たな暮らし方や多種多様な働き方が地域に受け入れられ定着している。

誇りと愛着のある暮らし

- 古くから住む人も自らの取組を通じて地域の良さを再発見し、地域の魅力向上に関与している。

<自立と連携>

地域住民が様々な人々と関わりを持ちながら地域経営を担っている

元氣な地域コミュニティ

- 移住者や二地域居住者だけでなく、SNS等を通じて多様な人材がコミュニティに参画し、新たな技術やアイデアを駆使した活力ある地域づくりが広がっている。

引き継がれる伝統

- 地域住民が村祭りなどの伝統行事を子ども世代や移住者に継承している。

交流が育む人材

- 集落を訪れる様々な人との交流を通じて、様々な分野の担い手として成長している。

自分たちでつくる地域

- 民間事業では、採算がとりにくい地域においても、住民自らが出資、運営する団体が地域の暮らしを支える取組が行われている。

集落特性に応じた防災・減災の推進

新災害ハザードエリアにおける建築物の安全性の確保（特別指定区域内における新しい安全基準の策定）

- 新大都市部の自治体との連携協定による災害対応
・大規模災害に備えた地区ごとの防災計画の策定
・木造住宅の耐震化の推進（簡易耐震診断推進事業、ひょうご住まいの耐震化促進事業等）
・災害時の避難計画と避難路の安全確保
・要援護者の把握と支援体制の整備

ICT等を活用した移動や買い物など、暮らしの安心確保

- 拡移動販売やドローン配送、eコマースの利用等、日常生活用品の調達手段の確保
拡小型電気自動車や自動運転車による集落内移動や地方都市へのアクセス確保（公道における自動運転実証運行等）
拡地域コミュニティやICTによる高齢者等の見守りや介護システムの導入
・集会所や小学校等のバリアフリー化（福祉のまちづくり条例）

地域環境と調和した創エネ・省エネの推進

新既存住宅の省エネ改修の推進（省エネ診断や改修費補助）

- 新コミュニティバス等への電気自動車や燃料電池車の導入促進
・大規模遊休地等における地域環境と調和した創エネ施設の立地（太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例）
新食やエネルギーの地産地消による地域経済循環の推進

自然環境の保全と継承

- ・里山の保全や野生動物との共生を通じた環境学習の充実

地域資源を活用した観光・交流のまちづくり

拡自然・田園景観などの地域資源を活かしたまちづくりの推進（ふるさと景観の発掘、景観条例）

新誰もが円滑に旅行できるための宿泊施設のバリアフリー化の推進（福祉のまちづくり条例）

拡古民家の保存や利活用の推進（古民家再生促進支援事業）
・田舎暮らしや農林漁業体験、楽農生活の推進とICTやSNS等を使った魅力発信

拡移住や多拠点居住、生活・交流サービスや加工特産品開発等の新しいビジネスに向けた空き家の利活用促進（空き家活用支援事業）

新リゾート地の遊休施設等を活用したワーケーションの推進

新市街化調整区域における柔軟な土地利用によるUターンや民間投資の促進

- ・景観上支障のある建築物や老朽危険空き家の除却（景観条例に基づく指導等、老朽危険空き家除却支援事業）

移住者や二地域居住者、関係人口などを含めた担い手育成

新サブスク型空き家活用等の多様な住まい方の推進

新特定地域づくり事業を活用した人手不足の解消

- 新クラウドファンディング等のICTを活用したまちづくりへの新たな参画・協働の推進
・多自然居住・二地域居住の推進（ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会による情報発信）
・農村文化を伝える年中行事や祭りの継承
・営農体験等の都市農村交流の促進
・廃校となった校舎等を活用した地域活動の拠点整備や担い手育成（開発許可制度の弾力的な運用、空き家活用支援事業等）

自立した集落づくりと都市との連携構築

- ・住民自らが店舗やガソリンスタンドを運営する等、地域課題の解決に向けた自主的なまちづくり活動の促進
・NPO法人や大学との連携等による集落の維持と自立への支援
・集落間や地方都市との連携の促進
・小規模集落の今後のあり方の検討促進

めざすべき将来像

・長期ビジョン（将来構想案）
・改定に向けた主な論点・課題
・現行まちづくり基本方針

取組の方向性

①県が自ら実施する取組
②県が町や住民等に対して行う支援等
③県が町や住民等に対して行う誘導・意識醸成
※太文字は、主にまちづくり局・住宅建築局が取り組むもの

# めざすべき将来像及び取組の方向性（案）（②地方都市）

## 個性きわだち誇りある「地域の核」

### <安全・安心>

日常生活に必要な都市機能が地域住民の暮らしを支え、災害への備えが整っている

#### 地域で目指す安全

- 災害リスクの少ない居住地への誘導が進むとともに、地域ごとの災害の予測と事前・事後の対策が明確化され、行政と住民が共有している。

#### 暮らしの核となるまち

- 生活を支える医療・福祉や買物、教育・文化などの諸機能が充実し、周辺集落を含めた住民の生活拠点となっている。

#### 地域をつなぐ移動手段

- 既存の公共交通である鉄道やバスに加え、デマンド型交通やカーシェア等を組み合わせた効率的な移動手段により、利便性が向上している。

### 大規模災害への備えの充実による都市の強靱化

- 新**災害ハザードエリアでの住宅等の規制・誘導（立地適正化計画の居住誘導区域における災害レッドゾーンの除外など）
- 大規模災害に備えた地区ごとの防災計画の策定
- 住宅や施設の耐震化、宅地耐震化の推進（簡易耐震診断推進事業、ひょうご住まいの耐震化促進事業など）
- 災害時の避難計画と避難路の安全確保
- 要援護者の把握と支援体制の整備

### 周辺地域の安心拠点の形成

- 新**地域の子育て支援機能の充実や三世同居・隣居・近居世帯の推進による子育てしやすい居住環境の実現（県営住宅における近居・隣居優先入居募集など）
- 新**経路検索や予約がしやすくなるMaaSの導入による公共交通等の利用促進と地域のコミュニティ交通への支援
- 新**ICTの活用や地域連携による防犯・交通安全体制の整備
- 新**周辺地域の生活を支える都市機能の確保（立地適正化計画に基づく立地誘導）
- 拡**主要駅のバリアフリー化やノンステップバス等の導入促進（公共交通バリアフリー化促進事業）
- 拡**駅周辺や商店街における利用者目線での福祉のまちづくりの推進（まちのチェック&アドバイス制度）

### <環境との共生>

周辺集落との相互連携により、食やエネルギーの地産地消が進み、脱炭素化した地域構造や暮らし方が確立している

#### エネルギーの地産地消

- 環境に配慮したライフスタイルが定着し、高い断熱性能を持った建築物や地域の木材を使用した建築物が普及するとともに、創エネ・省エネ設備の導入により、エネルギーの地産地消が実現している。

#### 緑豊かなまち

- 公園等の公共施設や建築物の敷地などまちの至る所で緑化が進み、今ある緑も大切に維持されている。

### 脱炭素社会に適応した交通・住宅・暮らし方の実現

- 新**ZEH・ZEBの普及促進
  - 建築物の木造・木質化の促進（公共建築物の木造・木質化）
- 新**既存住宅の省エネ改修の推進（省エネ診断や改修費補助）
- 建築物や遊休地等における地域環境と調和した創エネ施設導入の推進（太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例）
- ごみ処理・下水・工場廃熱等の都市廃熱の積極活用
- 節電や省エネに配慮した住まい方の普及・啓発
- 新**食やエネルギーの地産地消による地域経済循環の推進

### 緑豊かなまちの形成

- 公園、河川、建築物の敷地、空き地等の緑化（県民まちなみ緑化事業）

### <魅力・活力>

都市の魅力や個性が磨かれ、多様な働く場や多彩な起業が地域の経済を支えている

#### 物語が織りなす個性

- 有形無形の歴史・文化資産が物語性をもって再編集されるなど、地域資源をさらに活かすことで、他のまちにない個性を発揮している。

#### 地域資源の新たな展開

- 空き家等を活用して整備されたコワーキングスペース等の多様な働く場からアイデアが生まれ、地場産業や地域資源と掛け合わさって、新たな価値を持った地域産業を生み出している。

#### 訪れたいまち

- 駅や周辺の段差が解消され、オープンカフェがある広い歩道では、人々がくつろぎ、地域住民や来訪者にとって居心地が良く歩きたくなるまちなかになっている。

### 歴史・文化等の地域資源を活かした個性あるまちづくり

- 拡**歴史的まちなみや地場産業などの地域資源を活かしたまちづくりの推進（ふるさと景観の発掘、歴史的資源を活かしたまちづくりガイドブックの活用、無電柱化等）
- 沿道景観等の広域景観形成（景観条例）
- 新**ICTやSNS等を使った歴史的まちなみ景観の魅力発信（ひょうごの景観ビューポイント150選）

### 地域に活力をもたらすしごとの創出

- 拡**古民家を活用したコワーキングやワーケーション等の推進（古民家再生促進支援事業）
- 空き家や空き店舗を活用した住民やNPO等によるコミュニティビジネスの拠点整備（空き家活用支援事業、古民家再生促進支援事業）

### 人中心の魅力あるまちなかの形成

- 新**道路等の公共空間の利活用による居心地の良い歩きたくなるまちなかの創出
- 新**誰もが円滑に旅行できるための公共交通、宿泊施設のバリアフリー化の推進（福祉のまちづくり条例）
- 商店街や駅前を中心としたまちの賑わいづくり（まちなか再生事業等）
- 空き店舗を活用した子育て・高齢者支援施設の設置など、商店街が「地域コミュニティの担い手」として取り組む活動の促進

### <自立と連携>

周辺地域や遠方の人々との多様な交流の結節点となっている

#### 多拠点生活に対応

- 二地域居住や定額で様々な空き家に居住できるサービスの利用など、多様化する住まい方や働き方に対応し、県内外からの移住者が増加している。

#### 生活を支える拠点都市

- 広域的な地域間移動と地域内の移動を支える道路や鉄道等の交通基盤が体系的に整備されるとともに、日常生活に必要な都市機能が充実した拠点として、周辺部において不足する機能や人材を補完している。

### 多様な暮らし方・働き方ができる環境づくり

- 地域の様々な団体や事業者が参画する協議会等による自主的なまちづくり活動の促進
- 新**サブスク型空き家活用等の多様な住まい方の推進
- 新**クラウドファンディング等のICTを活用したまちづくりへの新たな参画・協働の推進
- 二地域居住の推進（空き家活用支援事業等）

### 持続可能で広域連携のまちづくり

- 新**立地適正化計画の推進
  - 医療・産業の最先端施設等がある都市中心部との交通ネットワークによる都市機能の確保や周辺集落との多様な交通手段の充実による生活サービス機能の補完
  - 伝統的な祭りの継承

## 多様な主体が住みごたえを高めあう「まち」

### <安全・安心>

都市基盤が計画的に維持管理され、あらゆる世代がまちづくりに参画し、良好な住環境の中で安心な暮らしを送っている

#### 災害に強い住まい

- 建築物や宅地の耐震性が確保されており、一部災害リスクが大きい宅地は、建築が制限されている。

#### 充実する利便性

- 用途地域が柔軟に見直され、徒歩圏内に空き家等を活用した医療や福祉、子育て支援、日用品販売等の施設が立地し、誰もが安心で便利な暮らしを満喫している。

#### アップデートされる施設

- 老朽化した道路や公園、公共施設がバリアフリー化などにより順次更新されている。

#### 身近になる移動

- 近くの駅やバス停、商業施設へは、自動運転車やグリーンスローモビリティなどを使って、誰もが容易に移動している。

### <環境との共生>

ゆとりある環境や整った基盤を活かしたスマートコミュニティに進化している

#### 脱炭素に適応したまち

- ゼロエネルギー住宅や電気や燃料電池で走る団地内交通が普及するなど、生活の中に脱炭素が浸透している。

#### 自然と緑と共生する空間

- 住宅の庭や生垣など至るところに緑があふれ、道路や公園などの公共空間や空きスペースの緑は住民が管理に参画している。

#### 適疎がもたらす豊かな暮らし

- 疎住化が進む住宅地にあっては空き地を菜園や広場などとして豊かに活用している。

### <魅力・活力>

まちのリノベーションや課題解決型ビジネスを通じて新たなまちの魅力を創出している

#### 付加されるまちの機能

- エリアマネジメント組織がまちのリノベーションを展開し、空き家がカフェになったり、空きスペースでは、週末にキッチンカーが食事を提供したりと地域価値が向上している。

#### ゆとりと潤いのあるまち

- 景観ルールによるゆとりある美しい住環境や自然に近い緑豊かな自然環境が住民主体で維持管理されるとともに、その魅力が発信され、それらを求める若年世帯が流入している。

### <自立と連携>

多様な主体や多世代が活躍、連携しながら地域を経営している

#### バランスのとれた多世代居住

- 円滑な住み替えや多様な住まい方が広がり、多世代がバランス良く居住している。

#### 仕事とコミュニティの新たな関係

- テレワークの進展による通勤からの開放と余暇時間の増加し、地域活動に参加する人が増えるとともに、ICTを活用した多世代が参画する仕組みが普及し、住民主体の地域経営が行われている。

#### 地域を支える活動

- 住民主体のエリアマネジメント組織が地域施設や生活環境を管理運営し、多様な人たちが趣味活動やコミュニティビジネスなど活発に交流している。

### 住宅地の特性に応じた防災・減災の推進

**新**災害ハザードエリアでの住宅等の規制・誘導（立地適正化計画の居住誘導区域における災害レッドゾーンの除外等）

- 住宅や施設の耐震化の推進
- 自主防災組織の強化
- 要援護者の把握と支援体制の整備

**新**PFI等による公的住宅の建替・老朽化対策

### あらゆる世代の暮らしの安心確保

**新**地域の子育て支援機能の充実や三世同居・隣居・近居世帯の推進による子育てしやすい居住環境の実現（県営住宅における近居・隣居優先入居募集等）

**新**用途地域や地区計画等の柔軟な見直し

- 空き店舗や空き家を活用した介護・福祉機能の導入
- 配食サービスや日常生活用品の宅配サービスの充実
- センター地区等の商業施設や公園、駅舎等、公共施設のバリアフリー化

**拡**団地内や団地間をつなぐコミュニティバス運行支援（自動運転技術の活用、グリーンスローモビリティ）

### 脱炭素社会に適応した交通・住宅・暮らしの実現

**新**ZEHの普及促進

- 建築物の木造・木質化の促進
- 新**既存住宅の省エネ改修の推進（省エネ診断や改修費補助）

**新**創エネ・蓄エネ設備を備え、エネルギーを効率的に利用するシステムの導入

- 地域合意による空き地への創エネ施設の導入
- 低炭素まちづくり計画の策定（エコまち法）
- 公共交通の活用促進や団地内交通への電気自動車・燃料電池車の導入促進

### 緑豊かな住環境の維持・形成

**拡**郊外住宅地の縁辺部等に残る自然環境の保全や意識啓発

- 疎住化が進んだ住宅地の緑地や公園、菜園化に向けた方策検討

### 空き地・空き家等を活用したまちの多様性の創出

**新**遊休不動産の活用により地域価値を向上させるリノベーションまちづくりの推進（明舞団地リノベーションスクール等）

**新**テレワーク、コワーキングスペース等の導入による職住近接の推進

- センター施設への新たな機能・サービスの導入推進（用途地域や地区計画の変更等）
- 空き地・空き家対策の推進（既存住宅の流通促進と空き家の適正管理）
- 地域ごとの新たな景観ルールの策定推進

**拡**団地の歴史や資産の発掘とICTやSNS等を使った魅力の発信

### 多世代が参画する自立したまちづくり

- 既存住宅の流通促進と世帯ニーズに応じた適切な住宅への住替え促進
- 公的住宅におけるシェアハウス等の導入

（県営住宅における学生シェアハウスとしての活用）

**新**テレワーク等により自分時間が増加した住民の地域づくりへの参加促進

**新**SNSでつながるテーマ型コミュニティ等によるまちづくりへの新たな参画・協働の推進

- 自治会やNPO団体等による自主的なまちづくり活動の促進
- 若者からシニア世代まで様々なスキルを持つ、地域経営に必要な人材の発掘・育成

### ニュータウン再生の成果の活用

- 明舞団地におけるモデル施策の推進
- 明舞団地再生の成果を活用した他のニュータウン再生

# めざすべき将来像及び取組の方向性（案）（④都市中心部）

## 進化し続ける「ベイエリア」

### <安全・安心>

大規模災害への十分な備えがあり、交通や情報ネットワークの充実した強靱な都市となっている

#### 災害に備えた都市

- 大規模災害の予測と事前・事後の対策が明確化され、それらを行政や住民、事業者が共有している。
- インフラや建物の耐震化や密集市街地の改善が進むとともに、適切に都市機能が分散し、強靱な都市構造が形成されている。

#### 便利な交通システム

- 鉄道やバス等の公共交通とシェアサイクル等の新たな交通手段がシームレスにつながり、都市活動の利便性が向上している。

#### 大規模災害に備えた都市の強靱化と迅速な復興対策

- 新**災害ハザードエリアでの住宅等の規制・誘導（立地適正化計画の居住誘導区域における災害レッドゾーンの除外など）
- 新**帰宅困難者対策等の鉄道駅周辺における防災・減災の取組（BCP策定、オープンスペースの確保等）による都市の強靱化
- 新**多自然地域の自治体との連携協定による災害対応
- 大規模災害に備えた地区ごとの防災計画の策定
- 都市型水害に備えた貯留・浸透・避難対策等の推進
- 住宅や施設の耐震化・不燃化、宅地の耐震化の推進**
- 災害時の避難計画と避難路の安全確保
- 要援護者の把握と支援体制の整備

#### ソフト・ハードにわたる総合的な安全安心システムの構築

- 新**地域の子育て支援機能の充実や三世同居・隣居・近居世帯の推進による子育てしやすい居住環境の実現（県営住宅における近居・隣居優先入居募集等）
- 新**リアルタイム交通情報の取得やシームレスな乗換がしやすくなるMaaSの導入による公共交通等の活用促進
- 新**ICTの活用や地域連携による防犯・交通安全体制の整備
- 拡**駅周辺や商店街における利用者目線での福祉のまちづくりの推進（まちのチェック&アドバイス制度）

### <環境との共生>

脱炭素社会を先導する都市システムを備え、緑あふれたゆとりあるスマートシティとなっている

#### 最適化されたエネルギーシステム

- 分散型エネルギーシステムなどが導入され、都市の建設、運営、活動のあり方が脱炭素を前提としたものへと転換するとともに、適切なマネジメントにより最適化されている。

#### 適密で過ごしやすい都市空間

- まちなかに、緑豊かなオープンスペースが配置されることにより、都市に潤いがもたらされ、県民の憩いの場になっている。

#### スマートシティの形成

- 新**ZEH・ZEBの普及促進
- 建築物の木造・木質化の促進（公共建築物の木造・木質化）
- 新**既存住宅の省エネ改修の推進（省エネ診断や改修費補助）
- 新**建築物のエネルギー利用の最適化を図るスマートグリッドなどの導入促進
- 新**燃料電池車の普及拡大のための水素ステーションの整備
- 建築物等への創エネ設備の導入促進
- ごみ処理、下水、工場廃熱等の都市廃熱の積極活用
- 低炭素まちづくり計画の策定（エコまち法）
- パークアンドライド等の交通需要マネジメントの推進

#### 緑あふれる都市空間の構築

- 拡**都市におけるオープンスペースの確保や緑化の推進と適正管理（県民まちなみ緑化事業）
- 新**都市に潤いをもたらす公園のリノベーション（県立都市公園の利活用の取組）
- 都市内農地の保全や活用（生産緑地地区の指定拡大、特定生産緑地や田園住居地域の指定）

### <魅力・活力>

多様な産業・活動・人材が集積し賑わいがあふれイノベーションを生み出し続けている

#### 継承される都市文化

- 歴史資源や都市文化が継承され、都市の魅力や人々の愛着の基盤になっている。

#### 歩いて楽しいまち

- 過密が解消されたまちなかに、居心地の良い、歩いて楽しい空間が広がり、沿道と一体となった賑わいが形成されている。

#### 世界に誇るビジネスチャンス

- 県全体の活力を牽引する基幹産業からスタートアップまで様々な分野の産業と働く場が整い、世界ともつながる新しいビジネスや高度な人材が続々と誕生している。

#### 都市ブランドの構築とウォークアブルシティの形成

- 新**近代化遺産や歴史的まちなみ、地場産業などの地域資源を活かしたまちづくりの推進（歴史的資源を活かしたまちづくりガイドブックの活用等）
- 新**道路等の公共空間の利活用による居心地の良い歩きたくなるまちなかの創出
- 新**狭小敷地や接道等の制約により市場性が低い空き地、空き家の流通・利活用促進
- 新**官民連携やエリアマネジメント等による地域価値向上の推進
- 新**パークPFI等の民間投資による公園の活用
- 新**誰もが円滑に旅行できるための公共交通、宿泊施設のバリアフリー化の推進
- 新**ICTやSNS等を使ったシティプロモーションの推進

#### 情報・人材の集積によるイノベーションの創出

- 新**大規模集客施設や世界的企業・高度人材の誘致を図るベイエリアの再生
- 新**空きスペースを活用したテレワーク、コワーキング等の導入促進
- 新**スモールオフィス等の起業の場や交流機能を備えた知的交流・創造拠点の整備

#### 活力あるまちなかの再生

- 商店街や駅前などの中心市街地の活性化や賑わいを生み出す市街地整備の推進
- 新**マンション管理の適正化、再生の円滑化の促進
- 空き店舗を活用した子育て・高齢者支援施設の設置など、商店街が「地域コミュニティの担い手」として取り組む活動の促進

### <自立と連携>

国内外に開かれた広域連携のハブエリアとなり多様な主体の連携による地域経営を通じて都市文化を発信している

#### 国際交流都市の確立

- 世界や国内各地とつながるハード・ソフトのインフラが充実するとともに、人・モノ・情報が集積するハブとしての機能を発揮し、多様な交流が拡大している。

#### ともに創るまち

- 様々なライフスタイルやワークスタイルを持つ人々が住み、働き、多様なチャンネルを通じて地域に関与している。

#### 自律的なマネジメント

- 時代の変化に即して多様な都市機能をアップグレードしていくための自律的な都市運営が行われている。

#### 多様な住まい方の創出と多様な人材の活用

- エリマネ組織等による自主的なまちづくり活動の促進
- 新**サブスク型空き家活用やシェアハウス等を活用した多様な住まい方の推進
- 新**自分時間が増加した住民の地域づくりへの参加促進
- 二地域居住の推進（ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会による情報発信）
- 伝統的な祭りの継承とイベントの開催
- ファーマーズマーケットの開催等の都市農村交流の促進

#### 持続可能な都市の再構築

- 新**立地適正化計画の推進
- 新**地方都市や多自然地域の集落群など、他地域を補完する医療・産業の最先端施設等の広域的で高度な都市機能の確保と交通ネットワークの形成

#### 世界にはばたく交流都市づくり

- ひょうごのまちづくりを支える人材育成
- 世界をリードする先端技術や先端科学を支える基盤整備
- MICEの開催などによる国際交流都市づくり